

2007年(平成19年)
11月14日 水曜日

浦和



【浦和对セパハン】後半、2点目を決め喜ぶ阿部(共同)

◇14日19時25分◇埼玉スタジアム2002◇晴れ◇60,000人◇全面良芝、乾燥◇イルマトフ(主)◇クリーム、ウリアリス

浦和 2 { 1-0 } 0 セパハン

前半22【浦】 ⑧永井 ⑩阿部
後半26【浦】 ⑧永井 ⑩阿部



【浦和对セパハン】前半、先制点を決め駆け出す永井(上) 祝福される永井(中央) 共同



◆ACL決勝トーナメント◆

セパハン(イラン) ①セ0-0川 5PK 4
②川0-0セ

川崎F(日本) ①セ3-1ア
②ア0-0セ

アルワハダ(UAE) ①ア0-0ヒ
②ヒ1-1ア

アルヒラル(サウジアラビア) ①セ1-1浦
②浦2-0セ

城南一和(韓国) ①城2-1ア
②ア0-2城

アルカラマ(シリア) ①城2-2浦
②浦2-2城 5PK 3

浦和 ①浦2-1全
②全0-2浦

全北現代(韓国) ※上段のチームが第1戦ホーム

優勝 浦和レッズ初

◆浦和vsセパハンの布陣◆

セパハン(アウェイ) 4-5-1

ポナチッチ監督 ①モハマディ

②バヨト ⑧ベンガー ⑤アヒリイ ⑦ムジリ (後15 ③カゼミ)

⑫ラベド ⑳アフカリ

⑱ハミディ ④ナビドキア ⑳ラビニアン (後1 ③パビ)

⑳リダ (前30 ⑬カリミ)

②ワシントン ⑨永井 (後47 ③岡野) (後41 ⑪田中達)

⑩ポンテ (後36 ⑨内館)

⑭平川 ⑰長谷部 ⑬鈴木 ②阿部

⑳堀之内 ④鬨莉王 ②坪井

オジェック監督 ⑳都築

浦和(ホーム) 3-5-2

セパハン(イラン)を2-0で下し、2戦合計3-1で02年に現行のACLが発足して以来、日本勢として初優勝した。浦和は永井雄一郎、阿部勇樹が得点。6大陸連盟のクラブ王者などが参加して来月、日本で開催されるクラブW杯に日本から初めて出場することになった。

Jリーグ草創期に低迷が続いた浦和は00年にJ2も経験したが、近年は強豪クラブに成長。昨季のJ1初制覇に続きアジア一のタイトルを得て、名実ともにトップクラブとなった。

浦和オジェック監督 スタジアムに来てわれわれを熱く応援してくれたサポーターの皆さん、ありがとう。チームのみんな、おめでとう。

浦和闘莉王 みんなで勝ち取ったタイトル。けがをして悔しい思いもしたから、絶対優勝すると思っていた。素晴らしいサポーターに恩返しできてよかった。

浦和永井 最高です。1点取りたかった。「入れ」という強い気持ちで打ちました。応援に来てくれた、熱い声援を送って。浦和オジェック監督

ACL
アジア・チャンピオンズリーグ
決勝トーナメント